

プラスチックごみゼロへの取組

消費者

● ごみは持ち帰り、自治体の回収ルールに従い処分する

● 散乱しないよう、ごみ出しを工夫する

● マイバッグや容器を持参し、レジ袋などを使用しない

● 使い捨て(ワンウェイ)でない、繰り返し使える製品(マイボトルなど)を使用する

● 詰替え製品やプラ代替製品を選択して購入する

● プラごみ削減に取り組んでいる店舗や事業者を利用する

など

● 捨てない!

● 減らそう!

● 変(替)えよう!

事業者

● 詰替え製品やプラ代替製品を開発・提供する

● 包装等資材(容器、ストロー)の代替や量り売りなど、食品販売時のプラ製品使用を削減する

● 簡易包装や紙袋の使用など、物販時のプラ製品使用を削減する

● マイバッグや持参容器の使用を優遇するなど、消費者の取組を支援する

● 風や劣化により散乱しないよう、使用済み等のプラ製品を屋外に放置しない

● 製品への表示や店舗での案内、回収ボックスの設置など、消費者における適正処分を促進する

など

共通の取組

● 3Rプラス1 (リデュース、リユース、リサイクル+リフューズ)を徹底する

● ごみ拾いなど環境活動の実施、参加や呼びかけを行う

● プラごみ問題や必要な行動について調べる、考える、伝える

行政

● 県内、世界のプラごみの実態や課題をわかりやすく発信する

● 各種行事や施設において、プラごみゼロに向けた取組を率先して実践する

● プラごみゼロに向けて有効な取組事例などを発信し、広く普及する

● プラ代替製品等の開発・利用など、事業者が行う取組を奨励・支援する

● ごみの分別回収から有効活用まで、プラごみゼロに向けた体制を充実する

● ごみゼロ社会推進あいち県民会議を始め消費者、事業者との協働を拡充する

など

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



消費者、事業者、行政が協働して、プラスチックごみゼロに向けてこれらの取組を着実に実施し、SDGsの達成を目指します。